

横須賀美術館の再オープンを彩る記念イベントを一挙公開します

約 10 ヶ月間の休館を経て再オープン。毎年恒例の「野外シネマパーティー」や、4 つの「ミュージアムトーク」など、多彩なプログラムを展開します！



1. 趣旨

横須賀美術館（神奈川県横須賀市）は、2026 年 9 月 5 日（土）の再オープンに向け、この度、再オープン記念イベントの全容を公開いたします。

約 10 ヶ月間の改修工事を経て、当館は設備・外観のメンテナンスを行い、より快適な鑑賞環境を整えてまいりました。この再オープンの機会を捉え、8 月に開催するプレイベントをはじめ、初日の特別企画、さらにはワークショップや中学生美術鑑賞教室、視覚支援ツールを使った鑑賞会など、当館の魅力を多角的に体感いただける多彩な事業を展開してまいります。

2. 再オープン記念イベントの概要

（1）再オープンに先駆けた「プレイベント」

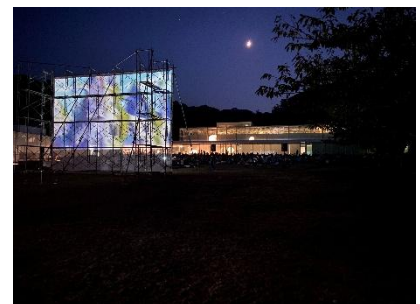
・夏の野外シネマパーティー2026

移動映画館「キノ・イグルー」の企画による海の広場での上映会。再オープンのプレイベントとして、夜の海風とともに『映画 ひつじのショーン 〜バック・トゥ・ザ・ホーム〜』を楽しむ、当館ならではの開放感あふれる体験です。

日時： 2026 年 8 月 29 日(土)・30 日(日) 18:30～20:10 頃

企画： キノ・イグルー

場所： 横須賀美術館 海の広場



・令和8年度第1期所蔵品展「特集：丸山純子 呼吸する庭」関連ワークショップ

「丸山純子さんと一緒に花の風景をつくろう！」＊一部事前申込制

参加者の皆さまが身近な素材を使って制作した「花」が、
会期中の展示室を彩る花畑の一部となります。

日時：2026年8月9日(日) ①10:00～12:00 ②14:00～16:00

9月13日(日) ①10:30～12:30 ②14:30～16:30

10月31日(土) ①10:30～12:30 ②14:30～16:30

講師：丸山純子（出品作家）

場所：ワークショップ室および展示室



丸山純子《ひかりとり》2023年

無人駅の芸術祭展示風景／撮影：中川達彦

（2）再オープン初日（9月5日）の特別プログラム

・ミュージアムトーク「再オープンの最初の一步：館内ツアーとミニレクチャー」＊事前申込制

学芸員の案内で、改修工事による変化や、休館中に実施した
作品解説を充実させる取り組みなどを紹介する特別なプログラム。

日時：2026年9月5日(土) 14:00～15:30

講師：富田康子（当館学芸員）

場所：ワークショップ室、館内



・ミュージアムコンサート「横須賀美術館 Monthly Welcome Music：Reopening Special」

横須賀市内外で活躍する演奏家をお招きし、展覧会とあわせて音楽を楽しんで
いただくミニコンサート。館内に響く音色とともに再オープンを彩ります。

日時：2026年9月5日(土) 11:00～11:30

出演：よこすかの音楽家を支援する会

場所：地階 所蔵品展 北側展示ギャラリー



（3）計4回開催：多彩な視点で作品を語る「再オープン記念ミュージアムトーク」

初日のトークに加え、さらに3つの特別なミュージアムトークを開催します。

①「島田章三 もうひとつの形びとー」＊事前申込制

再オープン記念「没後10年 横須賀美術館コレクションによる
島田章三展」（2026年9月5日～11月3日）にちなむ講演会です。

日時：2026年9月20日(日) 14:00～15:30

講師：木本文平（碧南市藤井達吉現代美術館 館長）

場所：ワークショップ室



島田章三《ミナトヨコスカ》2007年

②「アートを「問い」、対話を「紡ぐ」

哲学者、アーティスト、教員と深めるミュージアムでの鑑賞」*事前申込制
美術館での創造的な鑑賞について、3人によるトークセッションを行います。

日時：2026年9月23日(水・祝) 14:00～16:00

トークセッション スピーカー：

清水将吾（哲学者、多摩美術大学
リベラルアーツセンター准教授）、
近森基（アーティスト、デザイナー）、
杉戸美和（横須賀教育研究所 所長）

場所：ワークショップ室



清水将吾氏



近森基氏



杉戸美和氏

③「谷内六郎 これまでとこれから」*事前申込制

再オープン記念 令和8年度第1期谷内六郎展「月のひかり、星のきらめき」（2026年9月5日～2027年1月17日）にちなみ、ご家族に作家の思い出や作品について語っていただきます。

日時：2026年10月18日(日) 14:00～

講師：谷内広美（谷内六郎長女）、谷内太郎（谷内六郎長男）

場所：ワークショップ室



谷内六郎《『びんのそら』原画》1972年
©Michiko Taniuchi

（４）すべての人に開かれた「鑑賞体験・ワークショップ」

・鑑賞会「あの手・この手で知る 横須賀美術館の“推し作品”」*事前申込制

網膜投影型視覚支援機器「レティッサ オン ハンド」や、さわれる教材など作品鑑賞を手助けするツールを使用して、島田章三や谷内六郎など横須賀ゆかりの作家の作品を楽しむ鑑賞会を開催します。

日時：2026年10月2日(金)・4日(日) 10:30～12:00

講師：当館学芸員

場所：企画展示室、谷内六郎館



・レティッサ オン ハンドの貸出*事前申込制

網膜投影型視覚支援機器「レティッサ オン ハンド」を貸し出します。

日時：2026年10月2日(金)・4日(日) 13:00～18:00

10月3日(土) 10:00～18:00



・中学生美術鑑賞教室

学芸員が中学生を案内する鑑賞講座。例年は夏休みに開催するこの企画を、今年は再オープン後に開催。横須賀ゆかりの画家・島田章三の作品をご紹介します。

日時：2026年9月26日(土)・27日(日)、10月24日(土) 13:30～

場所：情報スペース、企画展示室

・オトナ・ワークショップ「ガラスのおさらをつくりましょう」*事前申込制

オリジナルガラスやガラス玉、小さなかけらなどをパズルのように組み合わせて、自分だけのお皿を作る、大人気企画です。

日時：2026年10月25日(日) 10:00～12:00、14:00～16:00

講師：935 硝子堂（ガラス職人）

場所：ワークショップ室



(5) その他のイベント（ギャラリートークボランティア、プロジェクトボランティア）

・ボランティアによる島田章三展みどころ解説（パネル掲示）

作品のみどころコメントを島田章三展会場でパネル掲示

期間：2026年9月5日(土)～11月3日(火・祝)

場所：企画展示室

・ボランティアによる所蔵品展ギャラリートーク

当館のギャラリートークボランティアが、所蔵作品の見どころを解説します。

日時：毎週日曜日 14:00～

場所：地階 所蔵品展示室

・美術館ボランティア すかび隊 presents 「ハロウィンダンボールランド」

ダンボールアートのミニワークショップとハロウィンフォトスポット。どなたでも参加できる楽しいイベントです。

日時：2026年10月11日(日) 10:00～11:30、13:00～14:30

場所：ワークショップ室、海の広場



※「*」印のついた催事は事前申込制です。

申込方法等の詳細は、横須賀美術館ウェブサイトにて順次公開いたします。

<https://www.yokosuka-moa.jp/event/>

【図版の使用等について】

このプレスリリースに掲載されている画像データをプレス掲載用にご用意しております。

提供可能な画像については、「総務係」までお問い合わせください。

- ・作品画像は全図で使用してください。

トリミングや文字のせなど、画像の加工・改変はできません。

- ・画像データ使用は、本イベントの紹介のみとします。

- ・キャプション表記をお願いします。

- ・WEBに掲載する場合は、解像度72dpi以下とし、コピーガード（右クリック不可）を施してください。

- ・再放送 転載など二次使用の場合、別途お申込みが必要です。

- ・その他、著作権により使用制約がある場合や、ご希望に添えない場合がございます。

- ・原稿は掲載前に必ず当館「総務係」の確認を得てください。確認に期日を要するため、予め余裕をもってお送りください。

- ・展覧会場の取材、撮影をご希望の場合、「総務係」までご連絡ください。来館者の安全な鑑賞環境を優先するため、ご希望に添えない場合もございます。また、事前にご連絡のない取材、撮影はお受けできません。

- ・掲載誌（紙）、媒体（DVD など）、URLなどを「総務係」あてに1部以上お送りください。

【交通のご案内】

■電車をご利用の場合

- *京急線「馬堀海岸」駅もしくはJR「横須賀」駅から
観音崎行バス「ラビスタ横須賀観音崎テラス・横須賀
美術館前」下車徒歩2分

- *京急線「浦賀」駅から観音崎行バス終点「観音崎」
下車徒歩5分

■車をご利用の場合

- *横浜横須賀道路馬堀海岸 I.C.から約3km（約5分）



プレスリリース関連の問い合わせ先 横須賀美術館 〒239-0813 横須賀市鴨居 4-1

○ホームページ <https://www.yokosuka-moa.jp>

Eメール kouhou@city.yokosuka.kanagawa.jp

○取材・画像提供に関すること 総務係：安陪、甲斐 電話 046-845-1211